ｲﾉﾝ M67 ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾍﾞｰｽ WH

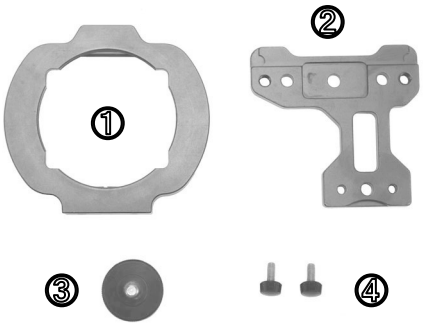
ｲﾉﾝ製品のお買い上げ有難う御座います。
ｲﾉﾝ M67 ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾍﾞｰｽは、対応するﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗﾒｰｶｰ純正のﾊｳｼﾞﾝｸﾞに、弊社ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄﾚﾝｽﾞ等を取り付け可能とする、ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗｼｽﾃﾑのｺｱﾊﾟｰﾂ、ﾏﾙﾁﾊﾟｰﾊﾟｽﾍﾞｰｽです。
本 M67 ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾍﾞｰｽ WH は、ｿﾆｰ社のﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗ用純正ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ「MPK-WH」専用となります。

製品の主な特徴

- 弊社 M67 ﾏｳﾝﾄｼﾘｰｽﾞｱﾀｯﾁﾒﾝﾄﾚﾝｽﾞの取り付け部規格である、M67/ﾋﾟｯﾁ 0.75 のﾌｨﾙﾀｰﾈｼﾞを装備。弊社ｸﾛｰｽﾞｱｯﾌﾟﾚﾝｽﾞ「UCL-165 M67」/「UCL-330」に加え、ｽﾞｰﾑﾜｲﾄﾞ端が 28mm 未満(35mm ﾌｨﾙﾑ換算)の広角ﾃﾞｼﾞｶﾒや、ｽﾞｰﾑ繰り出し量が大きい高倍率ｽﾞｰﾑﾃﾞｼﾞｶﾒ用に専用開発された、ｽﾞｰﾑして使用する、弊社のﾜｲﾄﾞｺﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝﾚﾝｽﾞ「UWL-S100 ZM80」(*3) の着脱が可能となります。勿論、ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄﾚﾝｽﾞを取り外した状態でのご使用も可能です。
- ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄﾚﾝｽﾞを装着しない状態において、ｽﾞｰﾑﾜｲﾄﾞ端でｹﾗﾚを回避する為、ｽｸﾘｭｰﾏｳﾝﾄ部の四隅に切欠き加工が施されています。
- ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗに対応したｲﾉﾝ S-TTL ｵｰﾄｽﾄﾛﾎﾞ「S-2000」や、LED ﾗｲﾄ「LE250」等を取り付ける為の「ｸﾞﾘｯﾌﾟﾍﾞｰｽ D4」/「ｼｭｰﾍﾞｰｽ」を直接取り付け可能。簡単/確実に外部ｽﾄﾛﾎﾞ/LED ﾗｲﾄを使用可能とします。
- 本製品自体のﾊｳｼﾞﾝｸﾞへの固定には、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ既設の三脚固定ﾈｼﾞ部と、ﾚﾝｽﾞﾎﾟｰﾄ部の 2 ヶ所を使用。ｼｽﾃﾑｱｯﾌﾟに伴うｵﾌﾟｼｮﾝ増設を、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞに過度な負担を掛けずに行う事が出来ます。

製品内訳 ：

- M67 ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾕﾆｯﾄ WH ①
- ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ ②
- 1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞ ③
- ｻﾑﾉﾌﾞﾈｼﾞ ④
  (画像の取り付け用本数 2 本の他、予備が 1 本の計『3 本』が付属します。)
- 使用説明書(本書)



対応ｶﾒﾗﾊｳｼﾞﾝｸﾞ (2012 年 10 月現在) ：

- ｿﾆｰ MPK-WH

取り付け対応ﾚﾝｽﾞ及び、専用ｵﾌﾟｼｮﾝ (2012 年 10 月現在) ：

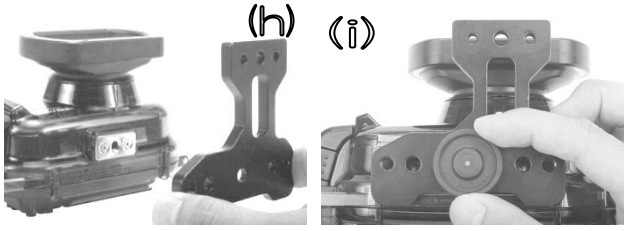
- ﾚﾝｽﾞ関連製品
  - ｲﾉﾝ ﾜｲﾄﾞｺﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝﾚﾝｽﾞ「UWL-S100 ZM80」 + 「ﾄﾞｰﾑﾚﾝｽﾞﾕﾆｯﾄ II for UWL-S100 ZM80」 (*2) (*3)
  - ｲﾉﾝ ﾜｲﾄﾞｺﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝﾚﾝｽﾞ「UWL-S100 ZM80」 (*2) (*3)
  - ｲﾉﾝ ｸﾛｰｽﾞｱｯﾌﾟﾚﾝｽﾞ「UCL-330」 (*1)
  - ｲﾉﾝ ｸﾛｰｽﾞｱｯﾌﾟﾚﾝｽﾞ「UCL-165M67」 (*1)
- ｽﾄﾛﾎﾞ関連製品
  - ｲﾉﾝ 「L 型光 D ｹｰﾌﾞﾙ･ﾌﾞｯｼｭ *W59* ｾｯﾄ(減光ﾌｨﾙﾑ付)」 [ｽﾄﾛﾎﾞ接続用光 D ｹｰﾌﾞﾙ]
  - ｲﾉﾝ 「L 型光 D ｹｰﾌﾞﾙ SS･ﾌﾞｯｼｭ *W59* ｾｯﾄ(減光ﾌｨﾙﾑ付)」 [ｽﾄﾛﾎﾞ接続用光 D ｹｰﾌﾞﾙ] (*4)
  - ｲﾉﾝ 「ｸﾞﾘｯﾌﾟﾍﾞｰｽ D4」 [ｽﾄﾛﾎﾞ/LED ﾗｲﾄ取り付け用ｱｰﾑ/ｸﾞﾘｯﾌﾟ]
  - ｲﾉﾝ 「ｼｭｰﾍﾞｰｽ」 [ｽﾄﾛﾎﾞ/LED ﾗｲﾄ取り付け用ｱｰﾑ]

*1: 陸上でご使用の場合、或いは、水中でもｽﾞｰﾑﾜｲﾄﾞ端からｽﾞｰﾑ中間域でご使用の場合、画面四隅がｹﾗﾚます。ｹﾗﾚがなくなるまでｽﾞｰﾑしてご使用下さい。
*2: ｶﾒﾗのｽﾞｰﾑをﾃﾚ側へｽﾞｰﾑし、焦点距離 80mm 相当(35mm ﾌｨﾙﾑ換算)にｾｯﾄした場合のみ使用可能です。本ﾚﾝｽﾞは、ｶﾒﾗの焦点距離(ｽﾞｰﾑ位置)を 80mm 相当(35mm ﾌｨﾙﾑ換算)にｾｯﾄした際、画面四隅にｹﾗﾚのない、超広角画像が得られるように光学設計されています。
*3: 取り付けには、「M52-M67 ﾏｳﾝﾄ変換ﾘﾝｸﾞ for UWL-S100 ZM80」が別途、必要になります。
*4 : ｲﾉﾝ“ｽﾄﾛﾎﾞ”を、ｲﾉﾝ **「ｼｭｰﾍﾞｰｽｾｯﾄ」**(「ｼｭｰﾍﾞｰｽ」と「Z ｼﾞｮｲﾝﾄ」のｾｯﾄ製品)を介して、本製品に直接取り付けたｼｽﾃﾑ専用の光 D ｹｰﾌﾞﾙ製品です。

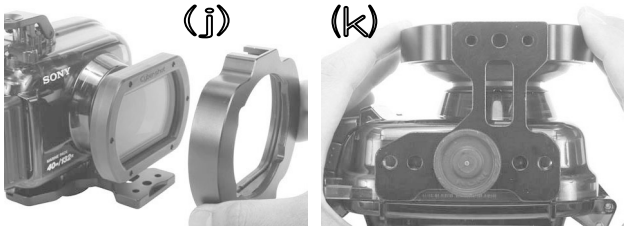
使用方法 ：

- **取り付け方**

ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄの平らな面を手前して、ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄの溝とﾊｳｼﾞﾝｸﾞのｱｰﾑ取り付け部とを合わせ(h)、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ底部とﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄが平行である事/ﾊｳｼﾞﾝｸﾞのｱｰﾑ取り付け部ﾈｼﾞ穴とﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ中央部穴とが重なっている事を確認しながら、1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞをねじ込んで固定します(i)。

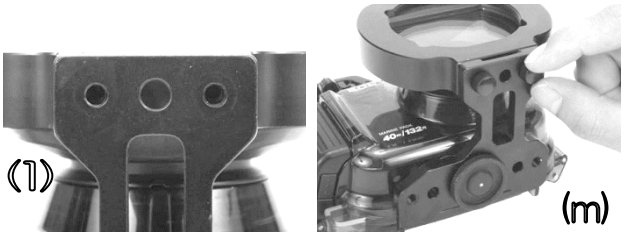


M67 ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾕﾆｯﾄ本体のﾚﾝｽﾞﾏｳﾝﾄ面を手前にしてﾊｳｼﾞﾝｸﾞのﾚﾝｽﾞﾎﾟｰﾄ部に合わせ(j)、ゆっくりと押し込みます(k)。



（使用方法続き）

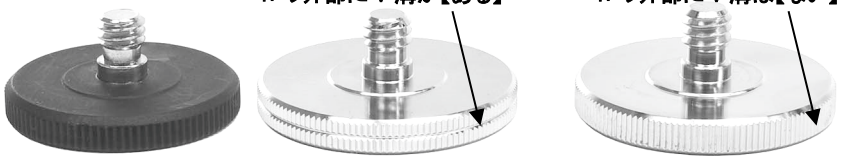
ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄのﾈｼﾞ穴とM67ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾕﾆｯﾄ本体のﾈｼﾞ穴を合わせ(l)、ｻﾑﾉﾌﾞﾈｼﾞを用いて組み付けます(m)。



・ **ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄﾚﾝｽﾞ / ｸﾞﾘｯﾌﾟﾍﾞｰｽD4 /ｼｭｰﾍﾞｰｽ / L型光Dｹｰﾌﾞﾙ の取り付け**

対応する各製品に付属の使用説明書をご確認下さい。

本製品には、黒色ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製、或いはﾛｰﾚｯﾄ部にV溝がある金属製の、“『現行ﾀｲﾌﾟ』1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞ”いずれかが付属しています(両者に機能的な差はありません)。また、1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞには、本製品に付属する“『現行ﾀｲﾌﾟ』1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞ”の他に、過去出荷分の各ﾏｳﾝﾄﾍﾞｰｽ等に使用されていた、金属製で、ﾛｰﾚｯﾄ部にV溝がない“『旧ﾀｲﾌﾟ』1/4ｶﾒﾗﾈｼﾞ”が存在します(“『現行ﾀｲﾌﾟ』1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞとは、ﾈｼﾞ部の寸法が異なります)。
“『現行ﾀｲﾌﾟ』1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞ”は、黒色ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製、ﾛｰﾚｯﾄ部 V 溝品いずれも、過去に出荷された全てのﾏｳﾝﾄﾍﾞｰｽ等にて取り付け時に流用可能ですが、比較的新しいﾊｳｼﾞﾝｸﾞ用のﾏｳﾝﾄﾍﾞｰｽ等の一部では、“『旧ﾀｲﾌﾟ』1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞ”を使用する事が出来ない機種(ADﾏｳﾝﾄﾍﾞｰｽ･PT-041、28ADﾏｳﾝﾄﾍﾞｰｽ･PT-043等)があり、互換性はありません(非対応の組み合わせで使用した場合、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞを破損する可能性があります)。
ﾏｳﾝﾄﾍﾞｰｽ等を複数種類お持ちの場合には、各ﾏｳﾝﾄﾍﾞｰｽ等ご購入時に付属していた 1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞを使用して取り付けを行う様、十分ご注意下さい。

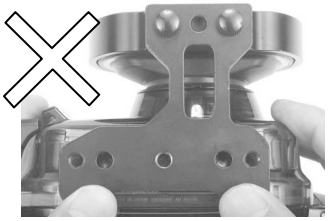


本製品付属の、“『現行ﾀｲﾌﾟ』1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞ”
(左:黒色ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ／右:ﾛｰﾚｯﾄ部にV溝がある金属製)

“『旧ﾀｲﾌﾟ』1/4 ｶﾒﾗﾈｼﾞ”
(金属製で、ﾛｰﾚｯﾄ部にV溝がない)

・ **取り外し方**

上記の取り付け方と逆の手順にて取り外しを行って下さい。本製品破損の原因となりますので、右図の様に、ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄと M67 ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾕﾆｯﾄを固定したまま、取り外す事はお止め下さい。



使用上の注意 ：

・ ***ご使用前/ご使用後には、ｻﾑﾉﾌﾞﾈｼﾞがゆるんでいないか必ずﾁｪｯｸを行なって下さい。***ｻﾑﾉﾌﾞﾈｼﾞがゆるんだままご使用/運搬を行なうと、ｻﾑﾉﾌﾞﾈｼﾞの紛失や M67 ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾕﾆｯﾄ(+ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄﾚﾝｽﾞ等)の脱落などの可能性があります。

・ M67ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾕﾆｯﾄの取り付けが困難な場合には、M67ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾕﾆｯﾄ内側のOﾘﾝｸﾞに、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ付属のｸﾞﾘｽを極少量塗って下さい。ﾊｳｼﾞﾝｸﾞにﾀﾞﾒｰｼﾞを与える可能性が有る為、必ずﾊｳｼﾞﾝｸﾞ付属のｸﾞﾘｽを使用して下さい。

・ 上述の通りM67ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾕﾆｯﾄとﾊｳｼﾞﾝｸﾞの固定には、Oﾘﾝｸﾞの圧着を使用しています。ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ本体へのｺﾞﾑの移行を防止する為、長期保管の際には(目安として１ヶ月程度以上)、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞからM67ﾚﾝｽﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀｰﾕﾆｯﾄを取り外す事をお勧め致します。

・ 本製品の取り付け作業等(以下、「当作業等」)は、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞの製造元が関知している物ではありません。「当作業等」についてのご質問、お問合せ等は、決してﾊｳｼﾞﾝｸﾞの製造元に行わないで下さい。同様の理由により、「当作業等」を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。

・ 万一、「当作業等」を行う事によって不具合(ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ本体、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ付属品、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ内にｾｯﾄするｶﾒﾗ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。

・ 万一、「当作業等」を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。

・ ***以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「当作業等」を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。***

有限会社 ｲﾉﾝ
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台 2-18-9
Tel. 0467-48-2174
Fax. 0467-48-2178
E-mail support@inon.co.jp
URL http://www.inon.co.jp/

2012 年 10 月